

2024 年 9 月 1 日～9 月 7 日に入院した患者さま、化学療法室へ通院した患者さまの
「症状スクリーニング」に関わった看護師の皆さまへ
研究のご協力をお願い

病気の治療では、適切な症状緩和が重要とされており、がん拠点病院や病院機能評価制度でも必須と定められています。この方法として、質問票などを利用したスクリーニング（症状があるかを、一律にたずねて活用する方法）があります。

当院でも、このスクリーニングによる症状把握を全病棟規模に拡大して運用を開始しましたが、適切に運用されているかを調査することになりました。

この調査では、看護師がこの「スクリーニング」を実施したか等を電子カルテで調査し、皆さまの個人情報は一切収集することはありませんが、調査に当たり電子カルテを閲覧いたします。そのため、個人情報保護法の趣旨に則り、電子カルテの閲覧をこの調査において希望しない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。

また本研究に関する資料の閲覧をご希望の場合も下記の連絡先にお問い合わせください。

研究の名称：A 病院の症状スクリーニングの運用に関する実態調査 ver. 2

研究期間：2024 年 9 月～2025 年 12 月まで

収集情報：2024 年 9 月 1 日から 9 月 7 日に入院した患者さま、化学療法室へ通院した患者さまにおいて、看護師がスクリーニングを行ったか、スクリーニングの結果を電子カルテに記載したか、スクリーニングの数値が 2 以上だった場合に他の職種と連携したかどうかなど、看護師が行った医療についての情報

* 看護師の氏名は一切収集いたしません。

* スクリーニングに関わった看護師個人の医療を評価するものではありません。

研究責任者：看護部

沖田 知恵

<情報の活用を希望しない場合等の連絡窓口>

社会医療法人神鋼記念会 神鋼記念病院

看護部

沖田 知恵

電話：078-261-6711（代表）